

11月の図書館イベント

※感染症対策のため、マスクの着用・イベント参加カードへの記入が必須となります。ご協力をお願いします。

中央図書館映画上映会
(入場無料・先着 50 人・途中入場不可)

『君が僕の息子について教えてくれたこと』

上映時間：59分

●日時 13日(金)開場18:00上映18:30～

●場所 穂高交流学習センター「みらい」

多目的交流ホール

ドキドキ・ワクワクおはなし会
(各回 30分)

※直接会場にお越しください。【 】は定員。

◇中央図書館 おはなしのとびら【7組】おはなしのへや

11・18・25日(各水曜日)

10:30～(乳幼児対象)

◇豊科図書館 ちいさいたんぼぼ【10組】

「きぼう」第1学習室

20日(金)11:00～(乳幼児対象)

おはなしたんぼぼ【10組】

「きぼう」第1学習室

20日(金)16:30～(幼児以上対象)

◇三郷図書館 ポケットの会【10組】「ゆりのき」学習室

14日(土)10:30～(乳幼児以上対象)

おはなし会【10組】「ゆりのき」学習室

25日(水)11:00～(乳幼児以上対象)

◇堀金図書館 おはなしのへや【5組】 絵本コーナー

17日(火)10:30～(乳幼児対象)

おりがみのへや【5組】 絵本コーナー

25日(水)16:30～(幼児以上対象)

◇明科図書館 子どもと大人のおはなし会【5組】

おはなしのへや

28日(土)11:00～(乳幼児以上対象)

11月の休館日(全館共通)

2・4・9・16・24・27・30日



第5回田淵行男賞受賞
澤井俊彦
「ツキノワグマ—21世紀の
野生」より「飛沫(しぶき)」

文化施設
田淵行男記念館
〒72-9964 豊88・2010
歴代田淵行男賞受賞作品展
山岳写真・自然写真の分野の発展のため、平成12年から全5回開催された田淵行男賞。歴代最高賞受賞5作品を展示します。
日 10月27日(火)～12月6日(日)
午前9時～午後5時
場 記念館地階展示室 費 要入館料
休 月曜日(祝日)と11月2日は開館、祝日の翌日

眞享義民記念館
〒77-7550 豊77・7551
ガーデニングの間の手仕事展
「安曇野のターシャ達」
「ガーデンファームライフオブ安曇野」の皆さんは畑や庭作りの合間に、絵本作家で園芸家のターシャ・テューダーのような手作りの世界を持っています。会員が楽しみながら手作りした、個性あふれる作品を展示します。
日 11月4日(水)～7日(土)
午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)
場 記念館企画展示室
費 無料(常設展は有料)
展 示 作 品 木彫、ステンドグラス、パッチワーク、ボタルニカルアート、布、写真、刺繍など



モールドで作った恐竜

図書館
明科図書館
〒62-1122 豊62・1124
ひまわり講座 手軽にクラフト
「カラフルモールドで恐竜を作ろう」
ハサミやノリを使わずにモールドでカラフルな恐竜を作ります。
日 11月14日(土)
午前10時～11時30分
場 明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」2階実習室

10月の納期

- 市県民税 (3期)
- 国民健康保険税 (7期)
- 後期高齢者医療保険料 (7期)
- 介護保険料 (7期)
- 水道料金 (穂高・三郷地域)
- 下水道料金 (豊科・堀金・明科地域)

=納期限は**11月2日(月)**=

対市内在住の小学生以上
費 無料 定 10人(先着順)
持 マスク
申 10月27日(火)から明科図書館
窓口へ直接または電話で(受付は午前10時～午後6時)

凡例 日日時 場場所 内内容 対対象 期期間 講講師 費費用 定定員 持持ち物 申申し込み 提提出先 他その他 問問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は開館(開庁)日の午前9時から午後5時まで。

各種情報コーナー

他公共団体・後援団体などから寄せられた情報を掲載しています。詳細は主催者に問い合わせください。

名称	内容	日時・場所	定員・費用・持ち物	申し込み・問い合わせ
庭木の手入れ講座 ～庭木の手入れ入門～	シルバー人材センターで働くことに興味がある人を対象に、庭木手入れの基礎について座学と実習で学びます。実習では、具体的な技術について直接学ぶことができます。	日 11月22日(日) 午前9時～午後4時 ※雨天の場合29日(日) 豊科北中学校校庭	対 60歳以上の人 費 無料 定 30人(事前申込) 備 刈込はさみ、せん定はさみ、ヘルメット(貸出あり)、作業着、地下足袋または運動靴、筆記用具、昼食、飲み物、マスク	申 11月6日(金)までに(公社)安曇野シルバー人材センター窓口(豊科保健センター内)へ申込書を提出。申込書は同窓口から入手できます。 問 豊72・5800 豊73・6484
【国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)】 消防車両ミニカー展示	秋の火災予防運動期間に合わせ、消防車両ミニカーを展示します。	日 11月15日(日)まで 園内あづみの学校ギャラリー	費 要入園料	申 不要 問 国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高管理センター 豊71・5511 豊71・5512

信州大学 安曇野市 連携事業
市民大学講座信州大学編
～学びはいつも、あなたのそばに。～

市民を対象とした生涯学習の場として、本年度も信州大学から講師を迎え、市民大学講座を開催します。

【共通事項】
開催時間 午後7時～8時30分 場 豊科交流学習センター「きぼう」2階 多目的交流ホール
対 市内在住者 費 無料 定 各講座50人(抽選。申込者には11月上旬にお知らせします)
申 10月21日(水)から11月1日(日)に郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望する講座を明記の上、生涯学習課へハガキ・ファクス・電子メールいずれかの方法で。
提 399-8281(住所記載不要) 生涯学習課宛(当日消印有効)
問 生涯学習課社会教育担当 豊71・2466 豊71・2338 豊shogaigakushu@city.azumino.nagano.jp

●講座概要

日程	演題	概要	講師
第1回 11月12日(木)	感染症から身を守る～新型コロナウイルス感染症 正しく知って正しく恐れる～	未知の感染症には不安が伴いますが、テレビ等の氾濫した情報は不安を助長します。新型コロナウイルス感染症もさまざまなことが分かってきました。やりすぎず、やらなさすぎず、感染症を正しく恐れる方法を一緒に考えましょう。 ※講師は長野県新型コロナウイルス感染症対策専門家懇談会の構成員のため、感染状況によっては講座に出席ができない場合があります。その際は、録画による講座となりますが、講座後の質疑の時間までに会場に到着する予定です。	医学系(附属病院)助教 金井信一郎さん
第2回 11月19日(木)	孔子と現代～孔子はいつも工事中～	中国古代の哲人・孔子は、今こそ「人類の教師」と尊ばれていますが、その評価は常に揺れ動いていました。本講座では、さまざまな孔子評価を紹介するとともに、孔子をめぐる現代の国際的な攻防についても解説します。現代において古典を学ぶ意義を、皆さんと共に考えることができればと思います。	人文学部教授 早坂俊廣さん
第3回 11月26日(木)	地質探偵とさぐる北アルプスの生い立ちの謎～マグマとプレート運動が生み出した北アルプス～	地球上には第四紀(259万年前～現在)花崗岩が5岩体、露出しています。そのうち飛騨山脈には滝谷花崗閃緑岩と黒部川花崗岩の2岩体があります。1990年当時、第四紀花崗岩が地表に露出しているとは誰も考えていませんでした。厚さ3kmほどの岩盤が侵食されねば花崗岩は露出できず、少なくとも500万年程度はかかると信じられていました。第四紀花崗岩がなぜ北アルプスにあるのか?同時代に大噴火を起こしていた巨大カルデラ火山の復元とともに北アルプスの生い立ちの謎に迫っていきます。	理学部特任教授 原山智さん
第4回 12月3日(木)	命と資産を守る多種多様な水害対策～第一歩は多様な災害発生形態を知ることから～	令和元年東日本台風による千曲川災害の実態と対策を理解するための基礎知識、堤防調査委員会報告内容を含めた洪水被害の種類と発生要因、安曇野市を例にしたリスク情報と対策について説明します。	工学部教授 吉谷純一さん
第5回 12月10日(木)	植物の多様性と人との関係	日本列島は植物相の多様性が高い地域の一つに挙げられますが、絶滅が心配される植物種も少なくありません。特に里地や里山等、人との関わりで成立してきた二次的自然をハビタット(生息場所)とする植物種や植生の現状や課題について、生物多様性保全の立場から解説します。また、近年の在来植物に対する外来植物の侵入定着の問題についても触れ、生態系への影響についても考えます。	農学部教授 大窪久美子さん